

取扱説明書 初版

eP WORKS

電動高圧洗浄機

EP-HC-299



目次

はじめに	3
安全上のご注意	3
製品を長くご愛顧いただくために	3
安全にお使いいただくために	4
電動高圧洗浄機に係る安全事項	4
電動高圧洗浄機の作業に係る安全事項	5
充電器に係る安全事項	6
バッテリーパックに係る安全事項	6
バッテリーパックのリサイクルについて	6
主要諸元	7
梱包部品一覧	8
各部の名称	9
組立て	10
本体へのトリガーガンと高圧ホースの取付け	10
給水方法	11
準備	14
バッテリーパックの取付け	14
バッテリーパックの取外し	15
バッテリーパックの残量確認	15
収納ケース（水タンク）を運ぶ	15
運転操作の仕方	16
操作方法	16
噴射角度や水圧の切替	16
洗剤を使用する場合	17
操作を終了する	18
使用後のお手入れ	20
トリガーガンとノズルの取外し	20
トリガーガンと高圧ホースの取外し	20
保管方法	20
凍結防止方法	21
困ったときの対処法	22
消耗品・部品一覧	23
保証内容について	24

はじめに

このたびは電動高圧洗浄機をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。また故障に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

電動高圧洗浄機に係る安全事項



警告



禁止

- 運転時に喫煙など火気を発生させないでください。
- 改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- 操作の仕方がよく分からない場合は、単独の使用をしないでください。
- 運転中は点検整備を行わないでください。事故の恐れがあります
- トリガーを引くと、高圧の水が勢いよく噴射されます。絶対に、人や動物に向けて、噴射しないでください。
- ガラスや粉碎されやすい物に向けて噴射しないでください。粉碎され、飛び散る恐れがあり、非常に危険です。
- ノズルをのぞき込まないでください。



指示

- 本機を使用する前に電源がオフになっていることを確認してください。
- 使用中に異常、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
- 点検整備を行なう場合は電源をオフにしてください。思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 始動する時は、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- 運転前点検を実施してください。
- 使用しないときは、バッテリーパックを必ず取外してください。




注意






禁止

- 本機は、水を高圧で噴射させることを目的に作られています。他の用途での使用は想定されていません。絶対に目的外では使用しないでください。
- 水以外は給水しないでください。高圧水も給水しないでください。
- 海水、飲料、酸、化学溶液、又は腐食を促進するその他の液体を給水しないでください。故障の原因になります。
- 泥水の給水はしないでください。
- 周囲の温度や給水する水温が、0℃から40℃の範囲以外の場所では、使用しないでください。
- 疲労時、体の調子が悪い時、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
- 燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
- 起動中は、本機から離れないでください。
- 起動中は、高圧ホース・水道ホースを外さないでください。
- 電子機器や水濡れ厳禁の場所には、絶対に使用しないでください。
- 数秒以上の空運転はしないでください。ポンプの故障の原因となります。
- 本機を通った水を飲料水としては使用しないでください。
- 本体に水をかけたり、濡らさないでください。故障の原因になります。
- 1時間使用したら、必ず電源をオフにして1時間作業を中断し、本機を休ませてください。

安全にお使いいただくために

 指示	<ul style="list-style-type: none">• 水平で安定した場所に設置してください。• ホースやノズルは必ずしっかり固定してください。噴き出す水の勢いで外れると大変危険です。• 適切な時期に休憩をとってください。• 本機から離れる時は、必ず電源をオフにしてください。• 危険を感じたり、予測される場合も、必ず電源をすぐにオフにしてください。• ご使用時は、本機を人から少なくとも 15 m 離れた所でご使用ください。• 部品交換は、純正品を使用してください。• 本機をご使用になる前に、本体の起動、停止の仕方を覚えてください。• 定期点検整備を行ってください。• 冬季保管時は、必ずホース・ポンプ内の水を全て抜いてください。内部に水分が残っていると、凍結し故障する恐れがあります。• 子供の手の届かない安全な場所に保管してください。• 上水道水を使用してください。• 水が跳ねても大丈夫な服装、作業用手袋、メガネ等の保護服を着用してください。• 電源ケーブルが損傷、又は摩耗している場合は、使用を中止してください。• 洗剤は、高圧洗浄機用の洗剤をご使用ください。• 使用中は万が一、本体を水で濡した場合は、電源オフにし、水を拭き取ってから、電源をオンにしてください。
--	---

電動高圧洗浄機の作業に係る安全事項

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">• 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。本製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。• 落雷の恐れがある場合は使用しないでください。感電ややけどの恐れがあります。• アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。
 指示	<ul style="list-style-type: none">• 足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。またハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。転倒してけがの原因になります。• 本製品を雨の中で放置しないでください。感電や発熱、発火、破裂の恐れがあります。• 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。

安全にお使いいただくために

充電器に係る安全事項



警告



禁止

- 濡れた手で充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。
- 交流 100V 以外は使用しないでください。
- 電源コード・電源プラグが傷んでいたり、コンセントの挿込みが緩い時は使用しないでください。
- 充電器を分解しないでください。



指示

- 充電器の電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿込んでください。
- 充電器の電源プラグのホコリは定期的に取り除いてください。
- 充電器が異常に熱くなったり、異音、異臭がしたら直ちに使用を中止してください。発煙、火災、感電の恐れがあります。

バッテリーパックに係る安全事項



警告



禁止

- バッテリーを挿込む前に電源スイッチがオフであることを確認してください。
- 濡れた手でバッテリーパックに触れないでください。
- 充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。
- 必ず専用充電器で充電してください。
- バッテリーパックを分解しないでください。
- バッテリーパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の発生の恐れがあります。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 周囲温度が 0℃未満、あるいは周囲温度が 50℃以上ではバッテリーパックを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーパックは一般家庭ゴミとして捨てないでください。ゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火、発煙し事故の原因になる恐れがあります。



指示

- 本品はリチウムイオンバッテリーを使用しています。リサイクル可能な貴重な資源ですので、不要になった場合は下記に従いリサイクルを行ってください。
- バッテリーは電力量が 100Wh を超える場合、危険物に分類されます。輸送時は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。電力量はバッテリーのラベルに記載されています。

バッテリーパックのリサイクルについて

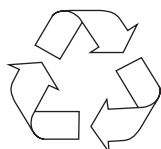


注意



指示

- ご使用済みのバッテリーパックは、分解せずにそのまま最寄りのリサイクル協力店又は、各自治体にご確認ください。
- 充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人 JBRC ホームページ <https://www.jbrc.com> を参照してください。



Li-ion



主要諸元

モデル名	EP-HC-299
定格電圧	18V × 2 DC
モーター	ブラシレスモーター
消費電力	800W
常用吐出圧力	3.0MPa (エコモード) 6.0MPa (エコモード)
最大吐出圧力	8.0MPa
常用吐出水量	4.5L/min (エコモード) 5.5L/min (ハイモード)
最大吐出水量	6.3L/min
給水温度	0° C ~ 40° C
給水タンク容量	35L
使用バッテリー	リチウムイオンバッテリー 36V (18V × 2)
バッテリー容量	4.0Ah
充電電源 (充電器) 入力	AC100 50/60Hz
充電電源 (充電器) 出力	DC20.5V
充電時間	約 120 分 / 1 個 (バッテリーパック 18V4.0Ah を空の状態から充電を開始した場合)
定格連続使用時間 (無負荷状態) ※ 1	最大 24 分 (エコモード) 最大 12 分 (ハイモード)
適合ホース	耐圧水道ホース 内径 12 ~ 15mm
サイズ (幅×長さ×高さ)	570 × 390 × 535mm ※ポンプ部分含む
重量	9.95kg (バッテリー含まず)

※ 1 バッテリーパック (18V4.0Ah) を満充電にした場合。使用環境やバッテリーの状態により変わります。

◎弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品 (部品やカラーも含め) の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

警告

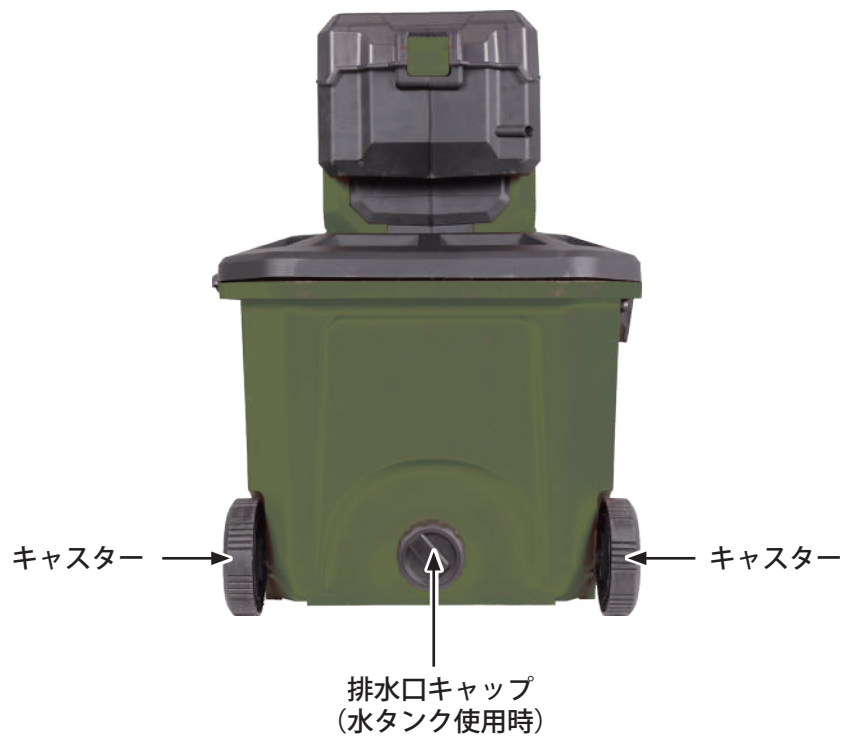
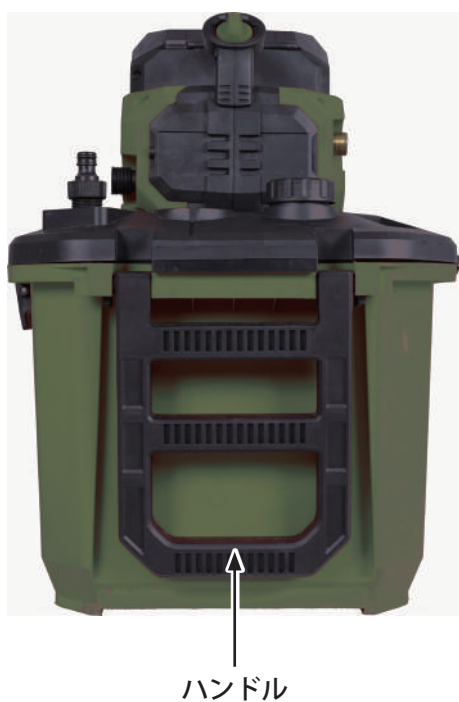
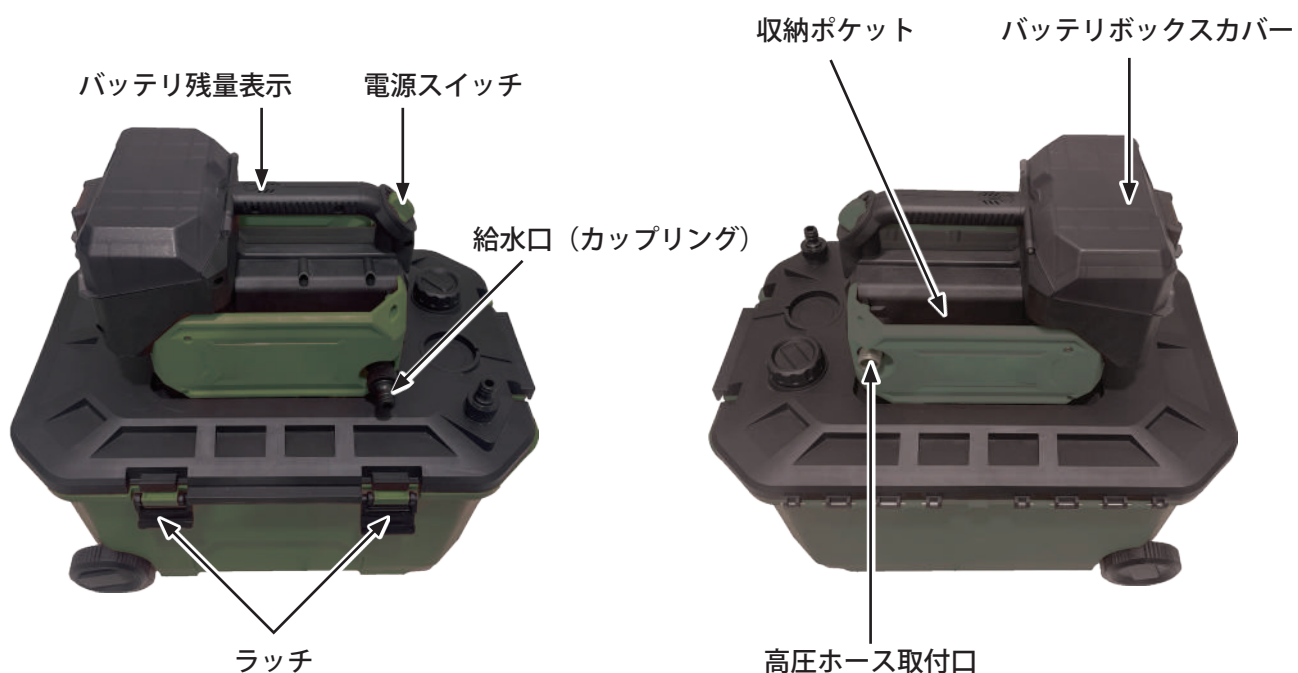
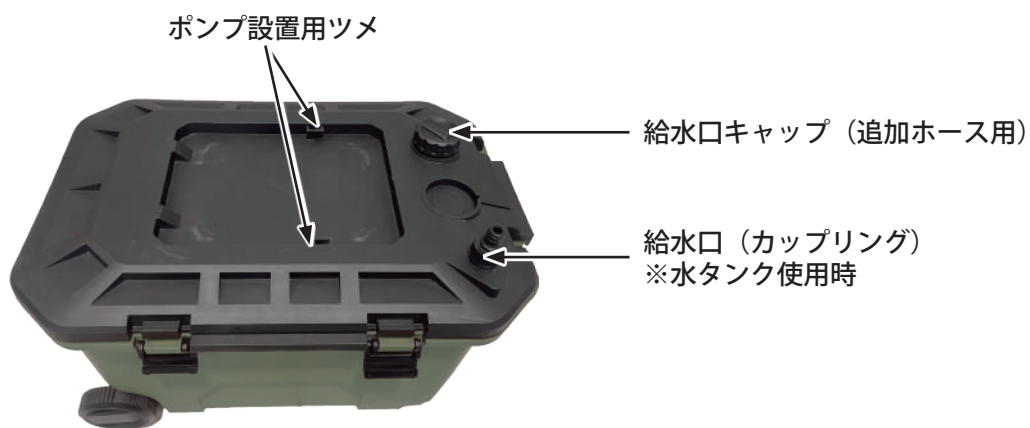
不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

<p>A. ポンプ</p> 	<p>B. 収納ケース (水タンク) ※ストレーナ付き</p> 	<p>C. トリガーガン</p> 
<p>D. ノズル</p> 	<p>E. 高圧ホース (約 10m)</p> 	<p>F. 耐圧ホース (水道接続用) (約 6m)</p> 
<p>G. 洗剤散布用スプレーノズル</p> 	<p>H. 耐圧ホース (ポンプと収納ケース接続用) (約 69cm)</p> 	<p>I. 充電器★</p> 
<p>J. バッテリー 18V 4.0Ah (2個) ★</p> 		

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

★セット品のみ同梱となります。

各部の名称



組立て

⚠ 注意

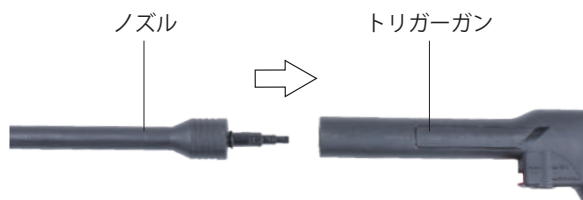
- 取扱説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。
- 指を挟まなようご注意ください。
- 平坦で固い地面の上で組立て作業を行ってください。

本体へのトリガーガンと高圧ホースの取付け

- 1** 収納ケースの中にしてあるものを取り出して空にします。ストレーナは取付けたままにしてください。



- 2** ノズルをトリガーガンに挿込んでから回します。



- 3** カチッと音がするまで、高圧ホースをトリガーガンに挿込みます。

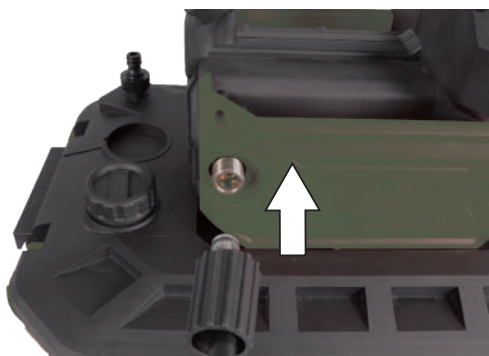


- 4** 収納ケースの上に一旦ポンプを載せます。



組立て

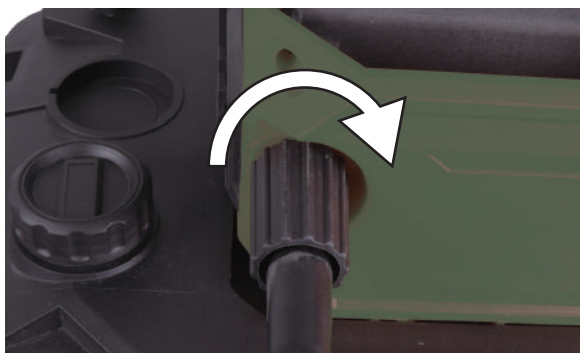
5 高圧ホースを本体の取付口に挿入します。



取付口にホースの口がしっかり入るまで強く挿入します。



6 リングを回し、固定します。



給水方法

収納ケース（水タンク）からの給水

- 1** 収納ケースの中に水を貯めて、蓋を閉めます。
タンク内側のへこみが 35L の満タンラインです。

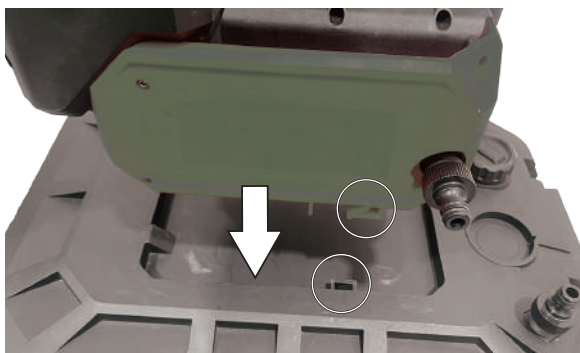


⚠ 注意

- 水位は、収納ケースの上ぎりぎりまで入れて構いません。ただし、収納ケースは密封タイプではありません。持ち運びの際は水がこぼれますので、ご注意ください。
- 収納ケースの上には乗らないでください。ケースの破損やケガの恐れがありますので、下記以外の使い方をしないでください。
 - 付属品の収納
 - 水タンク
 - ポンプの置台
- ポンプを載せたままケースを傾けすぎるとポンプが落下する恐れがありますのでご注意ください。

組立て

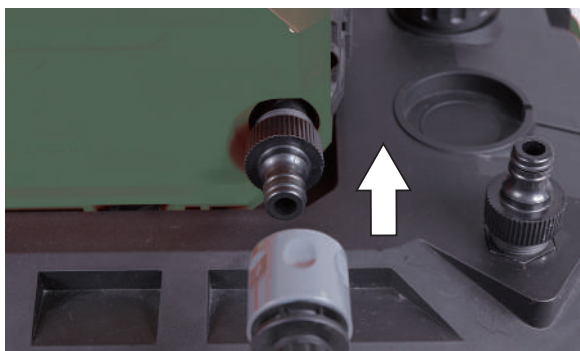
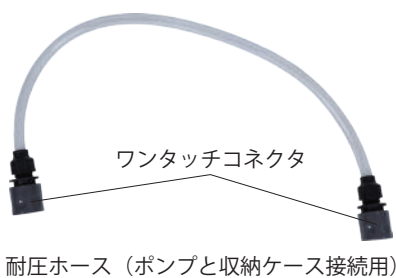
- 2** 収納ケースの上のツメにポンプのツメを引っ掛けるようにポンプを載せます。



⚠ 注意

ツメが確実に引っ掛かっていることを確認してください。

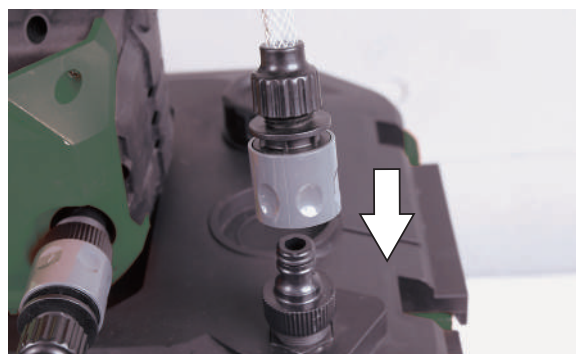
- 3** 耐圧ホースの片方のワンタッチコネクタ部分をポンプにある給水口(カップリング)に挿入します。



- 4** カチッと音がするまで、挿入します。



- 5** 耐圧ホースのもう一方のワンタッチコネクタ部分も、収納ケース側の給水口にカチッと音がするまで挿入します。



組立て

水道からの給水

- 1 水道接続用の耐圧水道ホースの片方のワンタッチコネクタ部分を、ポンプにある給水口(カップリング)に挿入します。



- 2 カチッと音がするまで、挿入します。



- 3 水道の蛇口に耐圧ホースのもう一方のワンタッチコネクタ部分を接続し、蛇口を開き、水漏れがないか確認します。水道の蛇口に取付けるカップリングはご用意ください。



準備

警告

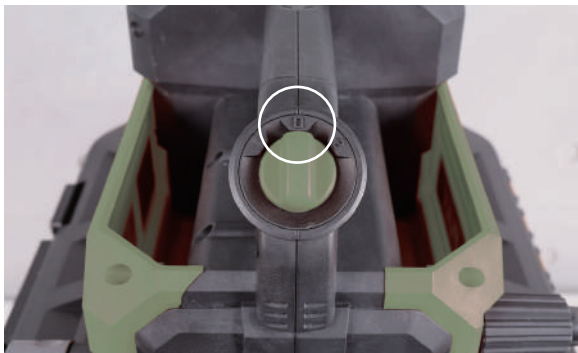
- ・ バッテリーパックの充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。
- ・ 必ず専用充電器で充電してください。自動車等の充電器を使用しないでください。
- ・ バッテリーパック、充電器を分解しないでください。
- ・ バッテリーパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の発生の恐れがあります。
- ・ 使用時間が極端に短くなったバッテリーパックは使用しないでください。
- ・ 周囲温度が 10℃未満、あるいは周囲温度が 40℃以上ではバッテリーパックを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ バッテリーパックまたは充電器が損傷している場合は、バッテリーパックまたは充電器を交換してください。
- ・ バッテリーパックの取付けまたは取外しを行う前に本機を停止し、モーターの回転が停止するまで待ってください。
- ・ バッテリーパックと充電器の取扱説明書を読んで理解してからご使用ください。

バッテリーパックの取付け

お買い上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていません。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。

充電の仕方は、バッテリーパックと充電器の取扱説明書をご覧ください。

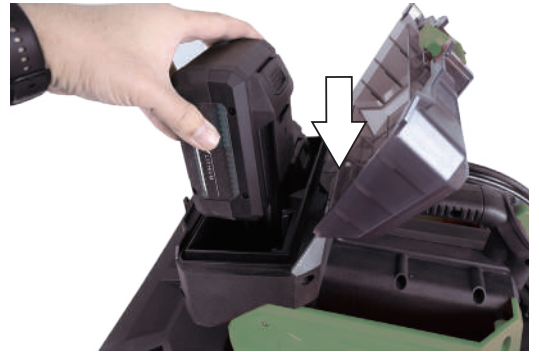
- 1 電源スイッチが「0」になっていることを確認します。



- 2 バッテリー挿入口カバーを開きます。



- 3 バッテリー挿入口の溝にバッテリーパックを合わせ、スライドさせ挿入します。バッテリーパックは 2 個挿入します。



注意

バッテリーは 2 個挿込まないと起動しません。片方のバッテリーの残量が全くない場合も起動しません。その場合はバッテリーを充電してください。

- 4 「カチッ」と音がするまで挿入します。



準備

5 バッテリー挿入口カバーを閉じます。



バッテリーパックの取外し

1 バッテリーパックのリリースボタンを押しながら上に持ち上げて、取外します。



バッテリーパックの残量確認

1 バッテリーパックをバッテリー挿入口に2個挿込みます。

2 バッテリー残量確認ボタンを押すと、左右のバッテリー残量のランプが点灯されます。

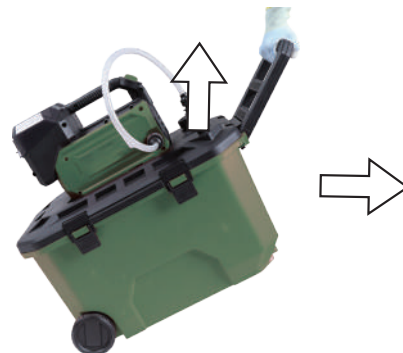


以下のバッテリーの残量に応じてランプが点灯します。

ランプの色	バッテリーの残量
緑	60 ~ 100%
黄	30 ~ 60%
赤	0 ~ 30%

収納ケース(水タンク)を運ぶ

1 ハンドルを握り、下記の程度まで持ち上げて、運びます。



⚠ 注意

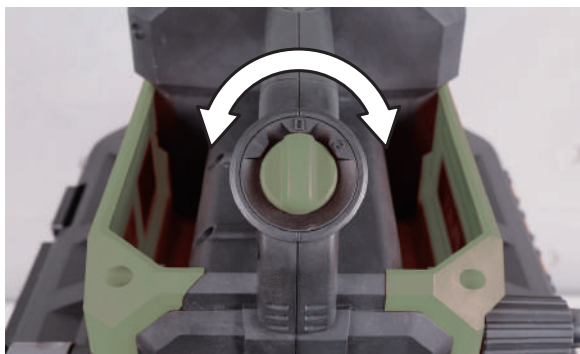
- 本製品を収納時や水を入れた収納ケースを運搬する際は、重さに注意してください。事故や怪我の原因となります。
- 下記の状態になると収納ケースから水が漏れるため、ご注意ください。
 - 収納ケースを揺らしたり、横倒しにする。
 - 過度に収納ケースを傾ける。
 - 水タンクを傾斜させた状態で運搬する。

運転操作の仕方

操作方法

- 1 電源スイッチを1(エコモード)または2(ハイモード)にします。

モーター音が鳴り始めます。

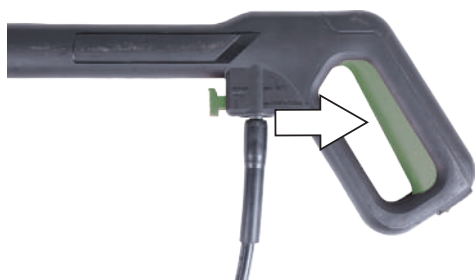


- 2 トリガーガンのロックを解除(ON側)します。



- 3 トリガーガンの中間部とグリップをしっかり握ります。(トリガーはまだ引かないでください)

- 4 ノズルを対象物に向けトリガーを引くと高圧水が噴射されます。



- 5 給水ホース内に空気が入っている場合は、空気が排出されるまで高圧水が出ません。その場合はガンをしっかりホールドし、トリガーを握ったり、放したりを繰り返してください。

噴射角度や水圧の切替

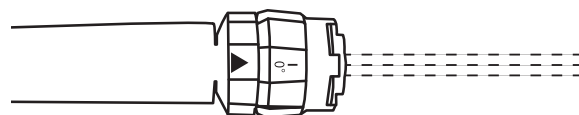
噴射角度(0°、15°、25°、40°、65°)に切り替えることができます。また水圧を調節することができます。

- 1 前項の「操作方法」を参照して、本体を噴射できる状態にします。

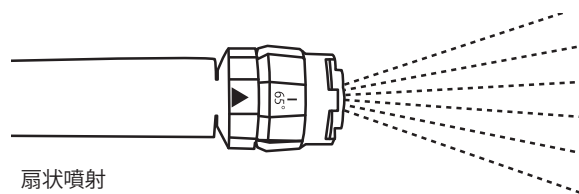
- 2 ノズルを回して、△印の位置に希望の噴射角度を合わせて噴射すると、設定した噴射角度で噴射されます。



- 3 ノズルを0°にすると直線噴射になります。ノズルを15°から65°へに回すと、徐々に扇状噴射になります。



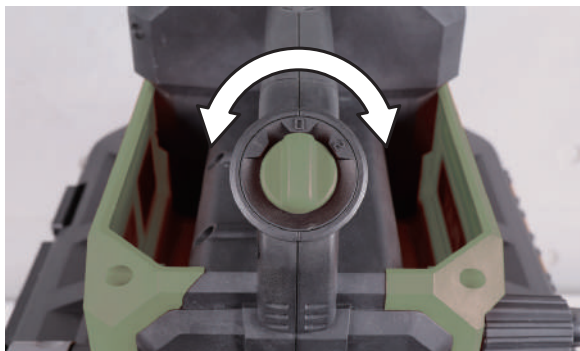
直線噴射



扇状噴射

運転操作の仕方

- 4** 電源スイッチを1（エコモード）にすると通常の水圧で噴射します。または2（ハイモード）にすると最大の水圧で噴射します。



洗剤を使用する場合

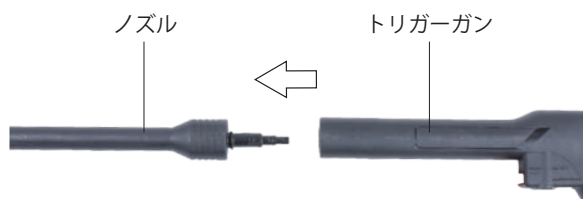
⚠️ 注意

- 洗剤は、市販の高圧洗浄機専用の洗剤を使用してください。家庭用洗剤、漂白剤、工業用洗剤等は使用しないでください。
- 洗剤の用法、用量に従って、使用してください。

- 1** 洗剤散布用スプレーノズルのキャップを開け、洗剤を注ぎ、キャップを閉めます。



- 2** ノズルをトリガーガンから外し、スプレーノズルを挿込んだら回します。

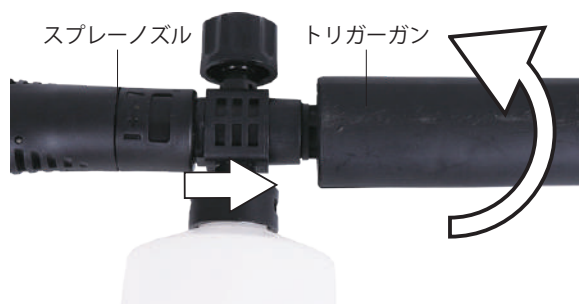


- 3** 16 ページの「操作方法」を参照して、本体を噴射できる状態にします。ノズルを対象物に向け、トリガーを引くと洗剤を吸い上げながら水と混合し噴射します。

⚠️ 注意

対象物を最初に水で濡らしてから、噴射すると洗剤が薄まるため、おすすめできません。対象物が乾いた状態で、洗剤を使用してください。

- 4** 作業終了後に、スプレーノズルを取外すには、スプレーノズルをトリガーガン側に押し込んだまま、トリガーガン回すと、ノズルの取外しができます。



- 5** スプレーボトル内を洗浄するには、ボトル内の洗剤を取り出して、水で洗浄します。

- 6** スプレーボトルのノズル内を洗浄するには、水をボトルに入れます。

運転操作の仕方

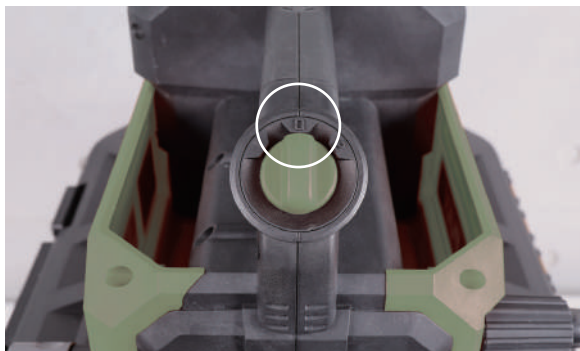
- 7** 再度、ノズルにスプレーノズルを挿込んでから、噴射します。
洗剤が噴射されなくなったら、スプレーノズルの洗浄は終了です。

⚠ 注意

スプレーボトルを使用後は、必ずボトルを洗浄してください。怠るとノズルが詰まり、故障の原因になります。

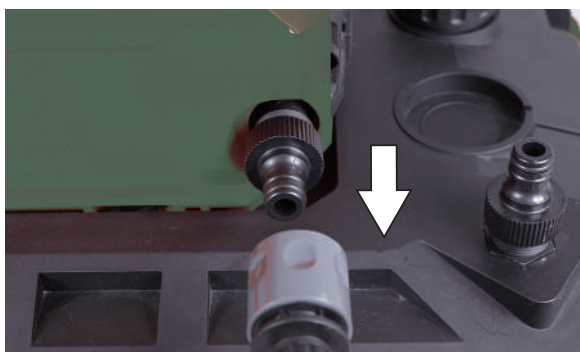
操作を終了する

- 1** 電源スイッチを0にします。
モーター音が止まります。

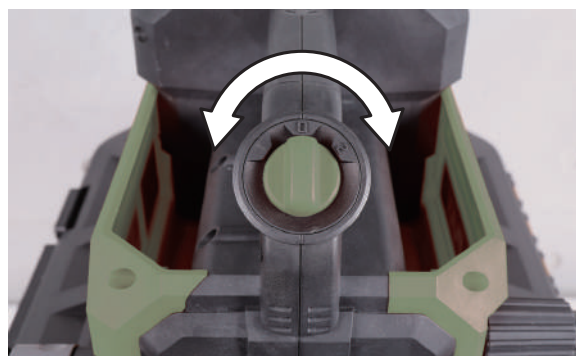


- 2** 耐圧水道ホースを接続している水道の蛇口を閉じます。

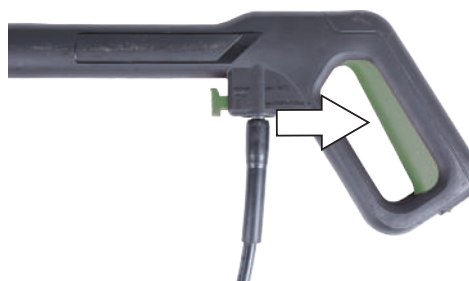
- 3** ポンプにある給水口(カップリング)から耐圧ホースのコネクターを取外します。



- 4** 電源スイッチを1または2にします。



- 5** トリガーを引き、ホース内の水がでなくなるまで水を出します。



⚠ 注意

- トリガーガンの人に向けないでください。
- 1分以上の空運転をしないでください。故障の原因になります。

- 6** 電源スイッチを0にします。

- 7** トリガーガンをロックします。



- 8** 本体に取付済みのホースを全て取外します。

運転操作の仕方

- 9** 収納ケースから給水している場合は、排水口キャップを開き、中の水を抜きます。



- 10** バッテリーのリリースボタンを押しながら上に持ち上げて、バッテリーを取外します。

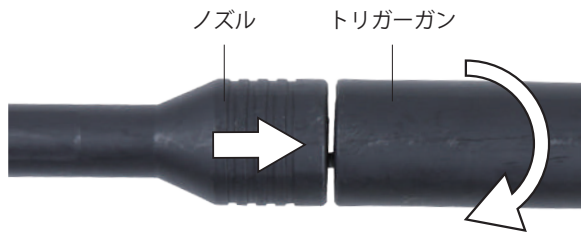


- 11** バッテリーパックを満充電にします。
充電の仕方は、バッテリーパックと充電器の取扱説明書をご覧ください。
- 12** 長期間使用しない場合でも、3ヵ月に1回はバッテリーパックを充電してから保管してください。
- 13** 製品は子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。

使用後のお手入れ

トリガーガンとノズルの取外し

- 1 ノズルをトリガーガン側に押し込んだまま、トリガーガンを回すと、ノズルの取外しができます。



トリガーガンと高圧ホースの取外し

- 1 トリガーガンの赤いボタンを押すと、高圧ホースの取外しができます。



保管方法

本機を長期に渡り使用しない時は、次のお手入れを行ってください。

⚠️ 注意

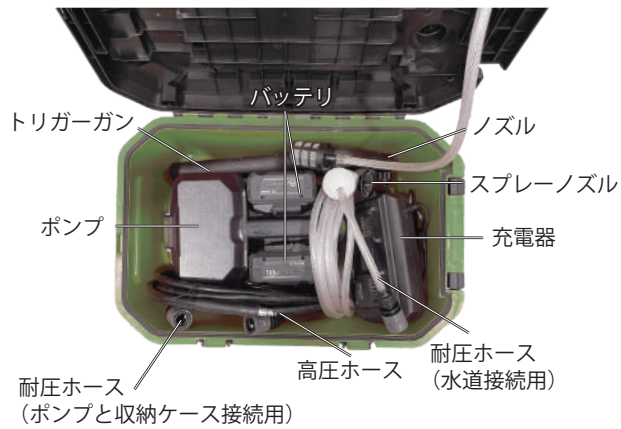
本機を0℃以下の場所に保管しないようにしてください。ポンプの損傷の原因になります。

- 1 電源をオフにして、高圧ホース、トリガーガン、ノズルを取外し、内部の水を抜きます。
- 2 それぞれのパーツを風通しの良い日陰でよく乾燥させます。
- 3 本体やその他のパーツ類を以下のように収納します。

ポンプに収納する場合(ノズルとトリガーガンのみ)



収納ケースに収納する場合



- 4 収納後は乾燥した場所に保管してください。

使用後のお手入れ

凍結防止方法

本機を 0° C 以下の場所になる場所では保管しないでください。万が一、本機を 0° C 以下の場所で保管しなければならない時は、次の手順を行うことで製品への故障を最小限にすることができます。

- 1** 高圧ホース、トリガーガン、ノズルを取外し、内部の水を抜きます。
- 2** 再度、トリガーガンと高圧ホースを本体に接続します。
- 3** 本体の給水口を上に向け、市販の凍結防止用ウインドウォッシャー液を注入します。
- 4** 電源をオンにして、数秒間だけトリガーガンを握り、トリガーガンからウインドウォッシャー液を噴出させます。

注意

ウインドウォッシャー液が噴出しますのでご注意ください。

- 5** 電源をオフにして、高圧ホース、トリガーガン、ノズルを取外し、乾燥した屋根付きの場所に保管してください。

困ったときの対処法

症状	原因	対処
電源が入らない(動作しない)	バッテリーが消耗している	充電をする
	電源が入っていない	電源スイッチを入れる
	ポンプ内の残圧	トリガーガンを握り、ポンプ内の空気を抜く
	ノズルが詰まっている	ピン等で詰まりを取り除く
水圧が弱い	水が出ない	水道の蛇口から水が出ているか確認する
	ホースの接続不良	ホースの接続を確認する
	ホース、フィルター、ノズルのつまり	清掃する
	ポンプやホース内に空気がたまっている	電源をオフからオンにして、トリガーガンから出る水に泡が混じらなくなるまで握ったり、放したりを繰り返す
	ノズルが破損または摩耗している	お買い求めの販売店にご相談ください
	ポンプが消耗している	お買い求めの販売店にご相談ください
水圧が安定しない	ノズルが詰まっている	ピン等で詰まりを取り除く
	水の吸い込みが悪い	水道の蛇口を確認する
	水温が高すぎる	10°～40℃の水を使用する
	バルブの不良	お買い求めの販売店にご相談ください
異常な音がする	水温が高すぎる	10°～40℃の水を使用する
	ポンプ内に空気が溜まっている	お買い求めの販売店にご相談ください
	ホースがねじれている	ホースのねじれをとる
	ノズルが詰まっている	ピン等で詰まりを取り除く
漏れ	接続不良	ポンプ、トリガーガン、蛇口の間ホースや接続口を確認する
起動しているが、水がまったく出ない	ホースが凍っている	ホースを解凍する
	水道栓が止まっている	水道栓を開ける
	ノズルが詰まっている	ピン等で詰まりを取り除く

消耗品・部品一覧

商品名	商品コード	
ノズル	ep-pt-hc299-023n	
トリガーガン	ep-pt-hc299-024n	
高圧ホース (約 10m)	ep-pt-hc299-022n	
耐圧ホース (約 69cm) (ポンプと収納ケース接続用)	ep-pt-hc299-100n	
耐圧ホース (約 6m) (水道接続用)	ep-pt-hc299-101n	
洗剤散布用スプレーノズル	ep-pt-hc299-026n	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

本規約は、リブラス(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12) 弊社又は弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13) 使用することで消耗する部品又は劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギャ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃又は先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはメールにて弊社へご連絡をください。症状・使用状況を伺いし、お手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。

